

# “人むすびの場”をともに創りませんか？

- ★「むすび（産霊）」とは、ものを生み出す力のことを表す古語です。
- ★「人むすびの場」は、ご参加の皆さん全員が「場づくり人」として、思いと知恵を分かちあい、未来に向かう「対話と創発の場」です。2008年から毎月開催しています。
- ★私たち一人ひとりが一枚の布を織りあげるように、どこを織っているかは後でのお楽しみで、世の中と関わることで、未来社会を明るいものにできるよう希（ねが）います。
- ★2018年も心ある取組みの“今”をお伝えし、対話を通じて前進しましょう。  
皆さまのご参加を心からお待ちしています。

## 1. 第125回テーマ：「テクノロジーで共生社会を共創する

～動きだしたパブリテックの取り組みとは～

2. 日程：平成30年12月11日(火) 午後7時～9時

3. 内容：☆ゲストスピーチ 菅原 直敏（すがわら・なおとし）さん

＜一般社団法人パブリテック Publitech 代表理事＞

<https://publitech.jp/>

鎌倉市などの自治体首長が「パブリテックシティ」を掲げるなど、「パブリテック」という考え方で社会課題を解決していこうとする取り組みが広がっています。パブリテックとは、Public x Technologyです。

シェアリングエコノミー、Fintech(金融×テクノロジー)、EdTech(教育×テクノロジー)、MediTech(医療×テクノロジー)、LivingTech(住まい×テクノロジー)など分野ごとの分類表現もよく用いられます。

「テクノロジーで人々をエンパワーメントする」活動を広げようと、「パブリテック Publitech」という団体を設立した菅原直敏さんに、これからの社会の仕組みや個人の生き方と、テクノロジーの関係がどうなっていくのか、そのためにパブリテックで何をどう取り組んでいるのかをうかがいます。「私たちが自分らしく生きるために、テクノロジーを活用していくという『人』や『世界観』を中心に据えた」共生社会をイメージしています。未来づくりのためのテクノロジーの活用法を一緒に考えたいと思います。

☆人むすびカフェ ファシリテーター：角田 知行さん

ワールド・カフェの手法を用いて、ゲストのお話から連想されるアイデアやお互いの想いを対話します。

4. 会場：EIJIPRESS Lab（渋谷区恵比寿南1-9-12 ピトレスクビル5F）

5. 参加費：1000円 ※終了後、軽く交流会を開催します。（実費2,000円）お申し込みは10日(月)まで。

## お申込はHPまたはメールからどうぞ！

お名前、所属、電話、mailアドレス、懇親会参加をご明記ください。<http://www.terrestrial.co.jp/musubi/>

※記録写真の撮影とその活用をご了承ください。

株式会社テラ・コーポレーション内

“人むすびの場”づくり企画運営チーム：高重

東京都文京区白山1丁目20番4号

ハウス白山ビル4階(〒113-0001)

TEL:03(3815)1981

Email:[info@terrestrial.co.jp](mailto:info@terrestrial.co.jp)

※お預かりした個人情報は本ご案内の他に利用しません

